資料2

基本方針Ⅰ　施策の事業実績・事業の評価

<table>
<tr><td>実施事業</td><td>儲かる農業経営体モデル確立支援事業</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td>農政課</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td>生産性や付加価値の向上など、意欲ある経営体の新たな取組を支援することにより、収益性の高い経営モデルの確立を図る。</td></tr>
<tr><td>事業年度</td><td>令和２年度～</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>193 千円(令和７年度)</td></tr>
<tr><td>事業実績</td><td>〇補助実績
<table>
<tr><th>年度</th><th>件数</th><th>補助額
（ソフト支援）</th><th>件数</th><th>補助額
（ハード支援）</th></tr>
<tr><td>令和７年度</td><td>3</td><td>193,000 円</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td>令和６年度</td><td>5</td><td>404,000 円</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td>令和５年度</td><td>1</td><td>36, 000円</td><td>8</td><td>5, 545, 000円</td></tr>
<tr><td>令和４年度</td><td>5</td><td>1, 110, 000 円</td><td>12</td><td>6, 418, 000円</td></tr>
<tr><td>令和３年度</td><td>3</td><td>488, 000円</td><td>10</td><td>6, 839, 000円</td></tr>
</table>
<u>ソフト支援</u>
・オリジナルのワインやジュースラベル、商品パッケージ等の作成
・リーフレット、ポスター等の作成
・加工品のレシピ作成など
<u>ハード支援</u>
・トラクター、田植機、コンバイン、収穫機等の農業用機械の補助（R5まで）

〇対象者　認定農業者、認定新規就農者、農業者グループ等

〇事業内容　商品開発経費、販売力強化・販路拡大経費、新品種・栽培技術導入費用等の補助

※令和５年度までは、ソフト支援とハード支援を行っていたが、令和６年度以降はソフト支援のみに変更。ハード支援は次ページの農業中心経営体育成支援事業に移行。</td></tr>
<tr><td>事業の評価</td><td>・意欲ある農業経営体による生産性の向上や高付加価値化への新機軸の取り組みを後押しすることができた。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>実施事業</td><td>農業中心経営体育成支援事業</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td>農政課</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td>経営開始時又は経営強化や規模拡大による経営発展を目指す取組に必要となる機械・施設等の整備及び空き果樹園地の再整備等に要する費用を補助する。</td></tr>
<tr><td>事業年度</td><td>令和６年度～</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>14,652 千円(令和７年度)</td></tr>
<tr><td>事業実績</td><td>〇補助実績
<table>
<tr><th>年度</th><th>補助額</th><th>件数</th><th>採択区分内訳</th></tr>
<tr><td>R7</td><td>14,652,000 円</td><td>15件</td><td>認定農業者 12 件、認定新規就農者３件</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>13,611,000 円</td><td>19 件</td><td>認定農業者13件、認定新規就農者3件、人・農地プラン中心経営体3件</td></tr>
</table>
〇採択事業
<table>
<tr><th>年度</th><th>申請者区分</th><th>事業内容</th></tr>
<tr><td rowspan="2">R7</td><td>認定農業者</td><td>麦耕作機械一式、コンバイン、トラクター、乾燥機、乗用管理機、玉ねぎ切り機、代掻きロータリー、精米機、籾摺機、フレールモア、フォークリフト</td></tr>
<tr><td>認定新規就農者</td><td>トラクター、パイプハウス資材、プレハブ冷蔵庫、中温エアコン、差し掛け屋根設置工事、玄米保冷庫、ポット手動播種機</td></tr>
<tr><td rowspan="3">R6</td><td>認定農業者</td><td>ハンマーナイフ、ハウス換気制御盤・駆動装置、潅水設備、タマネギ仕上機・選果機、里芋根切機、色彩選別機、コンプレッサー、田植機、籾摺機等</td></tr>
<tr><td>認定新規就農者</td><td>ハウス修繕、潅水設備、ブドウ定植、運搬車、マルチスプレーヤー、農産物低温貯蔵庫、潅水設備</td></tr>
<tr><td>人・農地プラン中心経営体</td><td>乾燥機、農業用運搬車、コンバイン</td></tr>
</table>

≪潅水設備≫

≪乾燥機≫</td></tr>
</table>

事業の評価	・担い手の経営基盤強化や規模拡大、省力化・生産性向上が図られた。今後も、農業所得の向上や経営の安定につながる支援を継続し、地域農業の担い手育成と遊休農地の有効活用を推進する。 ・事業採択者が申請時に提出した、経営体調書で掲げた2年後の経営規模拡大や生産合理化等の目標の達成状況を調査。

<table>
<tr><td>実施事業</td><td>農業担い手経営強化支援事業</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td>農政課</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td>国や県の補助事業を活用し、地域農業の担い手が行う、農地集約、規模拡大、経営改善等に必要となる農業用機械の整備に要する経費の一部を支援する。</td></tr>
<tr><td>事業年度</td><td>平成 27 年度～</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>783 千円(令和 7 年度)</td></tr>
<tr><td>事業実績</td><td>〇令和 7 年度
支援対象:認定農業者(農業法人)
整備内容:代かきロータリー、耕うんロータリー　各1台
補助額:783,000 円(対象経費の3／10以内)
国事業名:農地利用効率化等支援交付金

ロータリー

〇補助実績
<table>
<tr><th>年度</th><th>補助額</th><th>件数</th><th>内訳</th></tr>
<tr><td>R7</td><td>783,000 円</td><td>1</td><td>ロータリー</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>966,000 円</td><td>2</td><td>人参洗浄機、ドローン</td></tr>
<tr><td>R5</td><td>4,247,000 円</td><td>2</td><td>麦・大豆播種機、野菜移植機
選果場遮熱塗装等</td></tr>
<tr><td>R4</td><td>10,763,000 円</td><td>5</td><td>大豆コンバイン、無人ヘリコプター、
乗用四輪運搬車等</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>11,422,000 円</td><td>3</td><td>無人ヘリコプター、トラクター、田植機、
コンバイン等</td></tr>
</table>
※旧新規就業者等産地拡大促進事業、旧集落営農法人連合体形成加速化事業、やまぐち農業担い手経営発展支援事業</td></tr>
<tr><td>事業の評価</td><td>・当該経営体が国の事業採択を受けて事業実施することができ、農地集約や規模拡大が進み、農業の生産性および効率性の向上が図れた。
・新たな農業用機械の導入により作業負担が軽減され、経営改善や持続的な農業経営の確立につながった。</td></tr>
</table>

実施事業	旬の地魚がおいしいまち・萩推進事業
担当課	水産課
事業概要	稼げる漁業者の輩出を目指し、意欲のある漁業者による、血抜き・活締めなど魚の鮮度保持処理技術の確立による所得向上への取組を支援するとともに、旬の地魚の消費拡大のためのグルメイベントなどを行う。
事業年度	令和6年度～
事業費	2,109 千円
事業実績	■活締め出荷技術の習得 〇活〆ラベル技術者の認定：6 人（現在 15 人）  活〆ラベル講習会   活〆ラベル ■低利用魚や未利用部位を活用したグルメイベントの開催 〇秋の天然ふぐ～シマフグランチ・乾杯！キャンペーン～ 期間：令和 7 年 11 月 1 日（土）～11 月 30 日（日） 提供店：10 店舗    〇桜ふぐランチ・乾杯！キャンペーン 期間：令和 8 年 2 月 9 日（月）～4 月 12 日（日） 提供店：13 店舗    〇萩の地魚フィッシュカレーフェア 期間：令和 8 年 2 月 3 日（火）～2 月 17 日（火） 提供店：8 店舗

	   ・市内小中学校の学校給食への提供。 期間：令和８年２月 提供数：2,570 食 ※外部専門家　入江誠シェフとの交流給食を実施 令和８年２月４日（水）　椿東小学校５年生 令和８年２月５日（木）　越ヶ浜小学校５・６年生
事業の評価	■活締め技術を習得したことで、鮮度による他地域との差別化を進めることができた。 ■グルメイベントの開催により、萩の魚の認知度向上及び消費拡大、並びに利用部位の有効活用の取組を推進した。 ■令和７年 11 月のシマフグの水揚量・キロ単価・漁獲高は、キャンペーン開始前である令和５年 11 月と比べて増加した。

<table>
<tr><td>実施事業</td><td>新規就農総合支援事業</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td>農政課</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td>持続可能な農業を実現するために、次世代を担う新規就農者を確保する必要がある。そこで、若者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前の研修期間（2年間）と経営が不安定な就農初期段階（5年以内）の所得を確保するための支援を行う。
また、新規就農者の就農後の経営発展のために必要な機械・施設の導入を支援するとともに、法人就業者の定着率を高めるため、新規就業者を雇用した農業法人を支援する。</td></tr>
<tr><td>事業年度</td><td>平成 24 年度～　　※制度の前身</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>19,599 千円（令和7年度）</td></tr>
<tr><td>事業実績</td><td>
<table>
<tr><td>年度</td><td>内訳</td></tr>
<tr><td>R7</td><td>19,598,817 円
〇新規就農者育成総合対策（経営開始資金）　最長3年間、国10/10
（125,000 円/月）4人
〇就農前準備研修事業　最長2年間 県1/2 萩市1/2
研修生（125,000 円/月）1 人 指導農家（60,000 円/月）1 法人
〇定着支援給付金　最長5年間 県1/2 萩市1/2
（150,000 円～900,000 円/年）9 法人
〇世代交代・初期投資促進事業　国1/2 県1/4 萩市1/4
6,090,000 円 1 人（葉タバコ乾燥調製施設等屋根改修工事）</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>15,388,240 円
〇農業次世代人材投資資金（経営開始型）　最長5年間、国10/10
個人（125,000 円/月）1人、夫婦型（187,500 円）2組4人 計5人
〇新規就農者育成総合対策（経営開始資金）　最長3年間、国10/10
個人（125,000円/月）3人
〇定着支援給付金 最長5年間 県1/2 萩市1/2
（200,000 円～900,000 円/年）8 法人 12 人</td></tr>
<tr><td>R5</td><td>18,772,384 円
〇農業次世代人材投資資金（経営開始型）
個人（125,000円/月）1人、夫婦型（187,500 円/月）2組4人 計5人
〇新規就農者育成総合対策（経営開始資金）
個人（125,000 円/月）3 人
〇定着支援給付金
（200,000 円～900,000 円/年）8 法人 12 人
〇経営発展支援事業
5,562,000 円（2名、養液土耕システム、パイプハウス、倉庫）</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

	R4	16,545,500 円 〇農業次世代人材投資資金（経営開始型） 個人（125,000 円/月）6名、夫婦型（187,500円）2組4名　計 10 名 〇新規就農者育成総合対策（経営開始資金） 個人（125,000 円/月）1 名 〇指導農家支援（60,000 円/月）1 名 〇定着支援給付金（25,000 円～75,000 円/月）2 法人　4 名 〇経営発展支援事業798，000円（養液土耕システム導入）
	R3	20,000,000 円 〇農業次世代人材投資資金（経営開始型） 個人（125,000 円/月）8名、夫婦型（187,500 円）4組8名　計16名 〇定着支援給付金 （25,000 円～100,000 円/月）6法人　6名
事業の評価	・令和元～7年度、独立自営就農者数 34 名、法人就業者数 47 名を確保した。 ・新規に雇用した法人を支援することで、農業法人の雇用を促せた。 ・就農初期の設備投資を支援し、早期の経営発展に寄与できた。	

<table>
<tr><td>実施事業</td><td>農業スタートアップ応援事業</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td>農政課</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td>国や県の支援制度の対象とならない就農研修生及び新規就農者に対し、就農研修期間及び経営の不安定な就農初期段階の所得補完のための補助金を交付する。
農業体験希望者や農業研修生を受け入れる、指導農家に補助金を交付するとともに、就農直後の新規就農者をサポートする就農トレーナー農家に補助金を交付する。</td></tr>
<tr><td>事業年度</td><td>令和元年度～</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>8,135千円(令和７年度)</td></tr>
<tr><td>事業実績</td><td>〇交付実績(人数)
<table>
<tr><th>年度</th><th>①就業準備資金</th><th>②賃貸住宅家賃支援</th><th>③UJIターン家族就業支援</th><th>④ふるさと再生萩回帰(新規就農)</th><th>⑤ｾｶﾝﾄﾞｷｬﾘｱ就農支援</th><th>⑥農業スタートアップ応援</th></tr>
<tr><td>R7</td><td></td><td></td><td></td><td>５人</td><td>２人</td><td>14人</td></tr>
<tr><td>R6</td><td></td><td></td><td>１人</td><td>７人</td><td>２人</td><td>２人</td></tr>
<tr><td>R5</td><td>６人</td><td>１人</td><td>１人</td><td>６人</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>R4</td><td>３人</td><td>２人</td><td>１人</td><td>６人</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>R3</td><td>５人</td><td>３人</td><td></td><td>５人</td><td></td><td></td></tr>
</table>
①【就業準備支援】新規農業就業者に対し就業準備金を補助。(50,000円/人)
②【賃貸住宅家賃支援】新規農業就業者への家賃補助(1 /2)
③【UJIターン家族就業支援】18歳以下の子どもの人数に応じ補助金交付。
1人:5,000円／月、2人:10,000円／月、3人以上15,000円／月。

④【ふるさと再生萩回帰応援事業(新規就農者)】国や県の支援制度の対象とならない研修生及び新規就農者等に対し補助金を交付。
研修生:39歳以下(100,000円／月)、40～55歳(50,000円／月)。
新規就農者:39歳以下(100,000円／月)、40～55歳(50,000円／月)。

⑤【セカンドキャリア就農支援事業】56歳以上64歳以下の新たに市内で営農を開始する者及びその指導者を支援。
研修生:50,000円/月、独立・自営就農者:50,000円/月、半農半X等準主業農家:25,000円/月、指導農家:10,000円/月。

⑥【農業スタートアップ応援事業】国や県の支援制度の対象とならない研修生及び新規就農者等に対し補助金を交付。また、就業希望者を受け入れて農業体験や農</td></tr>
</table>

	業技術研修を行う指導農家及び就農直後の新規就農者を育成指導する就農トレーナー農家に補助金を交付。 研修生：49歳以下（100,000 円／月）、50歳以上64歳以下（50,000 円／月）、半農半X実践者等（25,000 円／月）。 新規就農者：49歳以下（100,000 円／月）、50歳以上64歳以下（50,000 円／月）、半農半X実践者等（25,000 円／月）、 指導農家（研修生）：1人当たり3万円／月、指導農家（体験）：20日以上 30,000 円／回、10～19日 20,000 円/回、1～9日以上 10,000 円/回。就農トレーナー農家：10,000 円/月
事業の評価	・令和元～7年度において、独立自営就農者数 34 人、法人就業者数 47 人を確保できた。 ・国や県の支援制度の対象とならない研修生、新規就農者を幅広く支援し、就農や経営初期の安定に寄与することが出来た。

実施事業	農業人材確保対策事業
担当課	農政課
事業概要	大都市圏等からの移住就農希望者を確保するため、移住就農者の確保に積極的に取り組む農業法人等のリクルート活動を支援するとともに、市内での就農体験や現地研修に参加する移住就農希望者や農業大学校生等を支援する。
事業年度	令和6年度～
事業費	324 千円(令和7年度)
事業実績	① 就農相談会等出展支援事業 農業就業者の人材確保に取り組む農業法人等に対し、県外で開催される就農相談会等への参加に係る費用の一部を支援した。 令和7年度:150,000 円(1 件、ブース来場者 14 人) 令和6年度:284,000 円(3 件、ブース来場者 14 人) ② 現地就農体験等支援事業 萩市へのUJIターン就農を促進するため、山口県外に在住する就農希望者が、就農のための活動として萩市に訪れる際に必要となる交通費、宿泊等の費用の一部を支援した。 令和7年度:126,000 円(7 件:うち1名は現在研修中) 令和6年度: 45,000 円(3 件:うち 1 名は移住・就農済み) ③ 農大生等現地研修支援事業 萩市内の農業の担い手を確保するため、萩市内で農業研修を行う山口県立農業大学校生及びやまぐち就農支援塾研修生に対し、農業研修に要する宿泊費等の費用の一部を支援した。 令和7年度: 48,000 円(2 件) 令和6年度:113,000 円(2 件)
事業の評価	① 農業法人の首都圏でのリクルート活動を支援した。 ② 就農前に現地を訪問し、体験をすることで就農へのイメージが出来、就農や農業研修につながった事例もあり、一定の効果があった。 ③農大生が萩市内の農業法人で研修をすることで、当該法人とつながり、その後の就職先の候補となる効果があった。

<table>
<tr><td>実施事業</td><td>次世代畜産総合振興事業</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td>農政課</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td>畜産業の持続的発展を図ることを目的とし、次世代を見据えた畜産経営に積極的に取り組む認定農業者等に位置付けられた畜産農家及び法人等に対し、畜舎の増改築及び機械・施設整備等に要する費用を補助する。</td></tr>
<tr><td>事業年度</td><td>令和6年度～</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>3,361 千円(令和 7 年度)</td></tr>
<tr><td>事業実績</td><td>〇令和7年度
<table>
<tr><th>内容</th><th>事業費</th><th>補助額</th></tr>
<tr><td>子牛牛舎整備、液体窒素ボンベ整備</td><td>6,276,974 円</td><td>2,853,000 円</td></tr>
<tr><td>防鳥獣網の設置</td><td>612,700 円</td><td>278,000 円</td></tr>
<tr><td>自動給水装置整備(省エネ型ポンプの整備)</td><td>506,000 円</td><td>230,000 円</td></tr>
<tr><td>小計</td><td>7,395,674 円</td><td>3,361,000 円</td></tr>
</table>
〇令和6年度
<table>
<tr><th>内容</th><th>事業費</th><th>補助額</th></tr>
<tr><td>放牧場</td><td>213,349 円</td><td>96,000 円</td></tr>
<tr><td>牛舎巻上げカーテン</td><td>1,784,030 円</td><td>810,000 円</td></tr>
<tr><td>鉄柵改修</td><td>2,431,000 円</td><td>1,105,000 円</td></tr>
<tr><td>マニアスプレッダー</td><td>989,120 円</td><td>449,000 円</td></tr>
<tr><td>ロールベーラー</td><td>605,000 円</td><td>275,000 円</td></tr>
<tr><td>小計</td><td>6,022,499 円</td><td>2,735,000 円</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>事業の評価</td><td>・畜舎の増改築や先進的な機械・施設の導入により、生産性の向上と省力化(コスト削減等)が図られた。
・次世代を見据えた経営基盤が強化され、持続的な畜産業の発展につながった。
・認定農業者等の意欲的な取り組みを促進し、地域農業の活性化や経営の安定化が期待できる。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>実施事業</td><td>新規漁業就業者定着促進事業</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td>水産課</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td>担い手不足や高齢化が進むなか、漁業の存続、漁村の維持・発展には担い手の確保が急務であるため、県や山口県漁業協同組合等の関係機関と連携し、新規漁業就業者の確保・育成を行う。</td></tr>
<tr><td>事業年度</td><td>平成 27 年度～</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>12,198 千円（令和7年度）</td></tr>
<tr><td>事業実績</td><td>■新規就業者生活・生産基盤整備事業
〇漁船等リース事業
山口県漁業協同組合が実施する漁船等のリース事業の費用を補助した。
補助率 50 歳未満　萩市 1/4、県 1/4、漁業協同組合 1/2
50 歳以上　萩市 1/4、漁業協同組合 3/4
事業費の上限 8,000 千円
〇住宅改修事業
山口県漁業協同組合が空き家等を研修生用の住宅として整備する費用を補助した。
萩市 1/3、県 1/3、漁業協同組合 1/3
事業費の上限 3,000 千円
■漁船乗組員定着促進事業
新規漁船乗組合員を雇用した漁業会社等に対して、研修費用を補助した。
補助額 100 千円（1 年）
萩市 1/4、県 1/2、漁業会社等 1/4
■経営自立化支援事業
研修を修了した新規就業者の独立後の経営安定・地域定着に向け、支援金を補助した。
補助額 1 年目　125 千円/月（萩市 1/2、県 1/2）
2 年目　100 千円/月（萩市 1/2、県 1/2）
3 年目　 75 千円/月（萩市 1/2、県 1/2）
補助実績
<table>
<tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">新規就業者生活・生産基盤</th><th>漁船乗組員</th><th>経営自立化</th></tr>
<tr><th>漁船等リース</th><th>住宅改修</th><th>定着促進事業</th><th>支援事業</th></tr>
<tr><td>R7</td><td>２人</td><td>１人</td><td>３人</td><td>５人</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>３人</td><td>１人</td><td>７人</td><td>５人</td></tr>
<tr><td>R5</td><td>１人</td><td>１人</td><td>６人</td><td>３人</td></tr>
<tr><td>R4</td><td>１人</td><td>－</td><td>３人</td><td>４人</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>３人</td><td>－</td><td>３人</td><td>３人</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>事業の評価</td><td>■県や山口県漁業協同組合等の関係機関と連携し、新規漁業就業者の確保・育成につながっている。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>実施事業</td><td>漁業スタートアップ応援事業</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td>水産課</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td>漁業就業者の経済的な負担の軽減及び安定した生活基盤の確立を支援するため、就業準備金の交付や家賃を支援するとともに、18歳以下の子ども（扶養者）を有するUJIターン就業者を支援する。また、国や県の支援制度の対象とならない新規就業者を支援し、更なる新規就業者の確保等を図る。</td></tr>
<tr><td>事業年度</td><td>令和元年度～</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>326 千円（令和7年度）</td></tr>
<tr><td>事業実績</td><td>■就業準備支援
対象者：新たに漁業に就業した者
補助額：50 千円
■賃貸住宅家賃支援
対象者：新たに漁業に就業した者（研修開始を含む）で、民間から賃貸住宅を借りた者
補助額：家賃月額の 1/2（上限 20 千円）※最長 3 年間
 
補助実績
<table>
<tr><th>年度</th><th>就業準備支援</th><th>賃貸住宅家賃支援</th></tr>
<tr><td>R7</td><td>5 人</td><td>1 人</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>7 人</td><td>1 人</td></tr>
<tr><td>R5</td><td>3 人</td><td>2 人</td></tr>
<tr><td>R4</td><td>6 人</td><td>1 人</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>7 人</td><td>－</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>事業の評価</td><td>■県や山口県漁業協同組合等の関係機関と連携し、新規漁業就業者の確保・育成につながっている。</td></tr>
</table>

実施事業	森・職・人づくり事業
担当課	林政課
事業概要	適切な森林経営管理を進めるため、森林の団地化と森林整備の推進（森づくり）、林業の労働環境の改善（職づくり）、林業従事者の雇用促進や育成（人づくり）を総合的に支援する。
事業年度	令和元年度～
事業費	8,958 千円（令和7年度）
事業実績	■森づくり ・＜新規＞森林所有者向け相談会の開催 →令和 7 年 8 月 6 日（水）、相談者 6 人 ・意向調査費用の補助　→小川・弥富地区 18 件 ・森林団地内の森林整備、作業道設置費の補助 →再造林（川上の相原団地、須佐の堀田・カラセ藪団地、旭の見定団地の 3 団地で計 2.96ha） →下刈り（川上の中ノ倉団地、川上の相原団地、萩の三見山田団地、むつみの金谷小国団地の4団地で計 11.63ha） →保育間伐（福栄の紫福紫雲山団地 1.57ha） →施業プラン作成（吉部地区 65ha、小川・弥富地区 42ha）  ■職づくり ・林業機械の購入・リース費の補助（R7 年度実績なし） ■人づくり ・研修（林業即戦力短期育成塾など）への参加費用を支援
事業の評価	・各種事業を展開し、森林所有者の森林管理に関する不安解消、適切な森林管理、森林整備を促進するとともに林業従事者の育成支援を行った。 ・民有林の森林団地の整備が想定より下回っており、森林所有者への周知や働きかけが課題。

実施事業	森と暮らしのつながり創造事業 【基本方針Ⅵの再掲】
担当課	林政課
事業概要	地域産木材の利用拡大や普及啓発を図るため、森林に親しみ学ぶ機会の提供や、建築物への木材利用及び薪ストーブの整備を支援する。
事業年度	令和３年度～
事業費	10,633 千円(令和7年度)
事業実績	■森と暮らしのつながり創造事業 ・福栄小中学校中学部における林業６次産業化の授業企画・運営(1 年生 16 時間、2 年生 11 時間) ・森林と暮らしの関わりについて学ぶ意見交換会の企画・運営(意見交換会８回、延べ 15 団体参加) ・市有林を活用した森林イベント開催(田床山で３回開催(193 名参加))    ■地域産木材活用促進補助事業 ・住宅建築等における地域産木材の使用に係る費用の補助 建築主(5 万円/㎥(上限 100 万円/棟)) →6 件、地域産木材使用料 55 ㎥(2,750,000 円) ・市内に本店又は営業所を置く建築事業者(2 万円/㎥(上限 40 万円/棟)) →5 件、地域産木材使用料 49 ㎥(980,000 円) ■薪ストーブ整備費補助事業 ・薪ストーブの購入・設置に係る費用の補助 対象費用の 1/2 以内(上限 50 万円)→5 件(1,609,000 円)
事業の評価	・学校教育・イベント・意見交換会を通じて森林への理解促進が図られた。 ・補助事業により木材利用の促進について一定の成果があった。 ・補助事業の利用件数には改善の余地がある。住宅着工件数や木材価格等外的要因の影響を受ける側面はあるが、更なる制度周知や利用促進が必要。

基本方針Ⅴ　施策の事業実績・事業の評価

<table>
<tr><td>実施事業</td><td>中小企業者等伴走型持続的成長発展・創業支援事業
【基本方針Ⅱ　の再掲】</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td>産業政策課</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td>萩商工会議所が実施する、持続的成長発展事業（マーケティング事業）や創業・経営革新支援事業等と一体的に実施する事業を支援することで、市内中小企業者や新たな起業者等への支援体制の充実を図る。</td></tr>
<tr><td>事業年度</td><td>令和4年度～</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>22,300 千円（令和 7 年度）</td></tr>
<tr><td>事業実績</td><td>萩商工会議所が従来より実施してきた、事業者の「持続的成長発展」への支援を、より促進するため、「萩中小企業相談所」、「萩地域中小企業支援センター」の機能に加え、マーケティングや販路拡大、新商品開発分野などを専門的に伴走支援する「ビズモデル」の機能を当所に設置し、事業者の多様なニーズに応えられる新たな支援体制を構築するために、令和4年度から実施している。
<table>
<tr><th>期間</th><th>相談件数</th><th>延べ相談数</th></tr>
<tr><td>R4.2～R5.1</td><td>73 件</td><td>480 件</td></tr>
<tr><td>R5.2～R6.1</td><td>72 件</td><td>412 件</td></tr>
<tr><td>R6.2～R7.1</td><td>54 件</td><td>468 件</td></tr>
<tr><td>R7.2～R8.1</td><td>55 件</td><td>360 件</td></tr>
</table>

</td></tr>
<tr><td>事業の評価</td><td>萩商工会議所の実施する創業支援、事業者支援と、伴走型の支援体制により、特に市内の小規模事業者の事業展開の支援に繋がっている。
<table>
<tr><th>期間</th><th>リピート率</th></tr>
<tr><td>R4.2～R5.1</td><td>84.8%</td></tr>
<tr><td>R5.2～R6.1</td><td>82.5%</td></tr>
<tr><td>R6.2～R7.1</td><td>88.5%</td></tr>
<tr><td>R7.2～R8.1</td><td>84.7%</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>実施事業</td><td>中小企業等チャレンジ支援事業</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td>産業政策課</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td>①中小企業等事業拡大支援事業
　地域の産業振興の基盤である中小企業者の事業拡大やデジタル化への取組を支援し、事業の持続化や成長促進を図るため、事業拡大等に必要となる経費を補助する。
②起業・創業支援事業
　自己資金がないなどの理由により、市内での起業に融資を必要とする中小企業等に対し補助金を交付することで、市内での起業・創業を促し、本市の産業の振興及び活性化、雇用の促進を図る。
③事業承継・事業引継ぎ支援事業
　承継者が不在の事業者の事業承継を支援するとともに、事業承継に係る機運の醸成を図るため、事業承継等に必要となる経費を補助する。</td></tr>
<tr><td>事業年度</td><td>①中小企業等事業拡大支援事業　:平成30年度～
②起業・創業支援事業　:令和４年度～7 年度
③事業承継・事業引継ぎ支援事業:令和４年度～6 年度</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>①中小企業等事業拡大支援事業　:3,337 千円(令和 7 年度)
②起業・創業支援事業　:3,500 千円(令和 7 年度)
③事業承継・事業引継ぎ支援事業:866 千円(令和 5 年度)</td></tr>
<tr><td>事業実績</td><td>①中小企業等事業拡大支援事業
【補助実績】
<table>
<tr><th>年度</th><th>件数</th><th>金額</th></tr>
<tr><td>R4 年度</td><td>36</td><td>1,723 千円</td></tr>
<tr><td>R5 年度</td><td>72</td><td>3,758 千円</td></tr>
<tr><td>R6 年度</td><td>75</td><td>3,367 千円</td></tr>
<tr><td>R7 年度</td><td>63</td><td>3,337 千円</td></tr>
</table>
補助使途の内訳 （R6～7 年度）
<table>
<tr><th rowspan="2">内訳</th><th colspan="2">R6 年度</th><th colspan="2">R7 年度</th></tr>
<tr><th>件数</th><th>金額(千円)</th><th>件数</th><th>金額(千円)</th></tr>
<tr><td>販路拡大(物産展・商談会等)</td><td>47</td><td>1,985</td><td>44</td><td>1,972</td></tr>
<tr><td>広告宣伝・PR ツール</td><td>7</td><td>155</td><td>1</td><td>50</td></tr>
<tr><td>新商品開発</td><td>2</td><td>172</td><td>3</td><td>395</td></tr>
<tr><td>空き店舗活用</td><td>3</td><td>300</td><td>2</td><td>282</td></tr>
<tr><td>デジタル化促進</td><td>14</td><td>698</td><td>13</td><td>638</td></tr>
<tr><td>人材確保</td><td>2</td><td>57</td><td>0</td><td>0</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

②起業・創業支援事業

対象者：萩市起業化支援対策資金融資保証制度を利用した事業者の中で、借入金額が 500 万円以上かつ借入期間が 3 年以上に及ぶ事業者

【補助実績】

年度	件数	金額	業種（内容）
R5 年度	2	554 千円	看護サービス（ネットワーク機器） 水産加工業（工事改修、機器導入）
R6 年度	5	2,169 千円	飲食サービス（厨房設備） 第一次動物取扱（店舗リフォーム） 電気工事業（ハウス設備） 建築・介護福祉用具貸与（車両） 飲食・宿泊（内装工事）
R7 年度	4	2,000 千円	美容業（内装工事）2 件 卸売・小売（設備購入） 製造（ボート購入）

③事業承継・事業引継ぎ支援事業：866 千円（令和 5 年度）

対象者：市内で 5 年以上事業を営む先代事業者と、承継後市内で事業を継続する意思がある承継者

【補助実績】

年度	件数	金額	業種
R4 年度	1	918 千円	飲食業
R5 年度	1	866 千円	電気工事業

事業の評価

・中小企業等事業拡大支援事業は、各年度において事業者に活用いただき、販路拡大等の支援の一助となっている。

・起業、創業の際に、設備の導入に係った経費の一部を補助することにより、市内における新規事業の定着が促進されている。

・事業承継・事業引継ぎ支援の申請は 3 年間で 2 件にとどまった。これを踏まえ現在は、山口県事業承継・引継ぎ支援センターと連携した無料相談会の開催などの取組を実施している。

<table>
<tr><td>実施事業</td><td>創業・就業・移住チャレンジ応援事業</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td>産業政策課</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td>大都市圏への人口一極集中を解消するため、移住就業・創業する者の移住に要する費用の一部を補助するとともに、大都市圏以外からの移住就業・創業する者にも支援し、移住定住の促進を図る。</td></tr>
<tr><td>事業年度</td><td>平成 31 年度～</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>14,650 千円（令和7年度）</td></tr>
<tr><td>事業実績</td><td>① 大都市圏からの移住就業者（H31～）
大都市圏（東京、埼玉、千葉、神奈川、愛知、京都、大阪、兵庫、広島、福岡）から本市へ移住し就業した者に対し、 単身最大 60 万円、世帯最大 100 万円、18 歳未満の子ども 1 人につき最大 100 万円を加算して支援金を交付。
② 上記以外の県外からの移住就業者（R3～）
上記大都市圏以外の県外から本市へ移住し就業した者に対し、 単身上限 15 万円、世帯上限 30 万円、18 歳未満の子ども 1 人につき 10 万円を加算し、引っ越し等に要する経費を補助。
③ 市外からの移住創業者（R4～）
市外から本市へ移住し創業する者に対し、 上限 50 万円、18 歳未満の子ども 1 人につき 10 万円を加算し、施設改修費等に要する経費を補助。
補助実績
<table>
<tr><th>年度</th><th>①大都市圏</th><th>②県外（①以外）</th><th>③市外</th></tr>
<tr><td>R2 年度</td><td>2 件</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>R3 年度</td><td>2 件</td><td>1 件</td><td>－</td></tr>
<tr><td>R4 年度</td><td>1 件</td><td>2 件</td><td>1 件</td></tr>
<tr><td>R5 年度</td><td>4 件</td><td>5 件</td><td>1 件</td></tr>
<tr><td>R6 年度</td><td>3 件</td><td>2 件</td><td>6 件</td></tr>
<tr><td>R7 年度</td><td>10 件</td><td>1 件</td><td>1 件</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>事業の評価</td><td>大都市圏からの移住だけでなく県外からの移住就業者、市外からの移住創業者へ対しても支援できるよう本市独自の事業を実施した。移住部局との連携により、県外・市外からの移住就業・定住に繋がっている。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>実施事業</td><td>萩市ビジネスプランコンテスト開催事業</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td>産業政策課</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td>起業や事業拡大による新たなビジネスプランを募集し、当該ビジネスプランコンテストを実施することで、市内での起業・創業、産業振興及び移住定住・雇用の促進を図る。</td></tr>
<tr><td>事業年度</td><td>平成30年度～令和７年度</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>1，500千円（令和７年度）</td></tr>
<tr><td>事業実績</td><td>新規創業を目指すもの、新規事業計画の事業化により事業拡大を目指す事業者、又は事業承継を行い、引き継いだ事業の推進を目指す事業者のほか、具体的な創業は未定でもビジネスアイデアを持つ者から応募を募り、市内での起業・創業、産業振興及び移住定住・雇用の促進を図るため、平成30年度から令和7年度まで萩市ビジネスプランコンテストを実施した。

<table>
<tr><th>年度</th><th>応募件数</th><th>優秀賞</th><th>奨励賞</th></tr>
<tr><td>H30 年度</td><td>14 件</td><td>１件</td><td>３件</td></tr>
<tr><td>H31 年度</td><td>12 件</td><td>１件</td><td>３件</td></tr>
<tr><td>R2 年度</td><td>７件</td><td>２件</td><td>１件</td></tr>
<tr><td>R3 年度</td><td>８件</td><td>２件</td><td>１件</td></tr>
<tr><td>R4 年度</td><td>９件</td><td>３件</td><td>２件</td></tr>
<tr><td>R5 年度</td><td>15 件</td><td>４件</td><td>３件</td></tr>
<tr><td>R6 年度</td><td>12 件</td><td>２件</td><td>４件</td></tr>
<tr><td>R7 年度</td><td>11 件</td><td>１件</td><td>２件</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>事業の評価</td><td>「一般部門」や「地域課題解決部門」、「アイデア部門」など年度によって様々な部門を設定した。幅広くビジネスプランを募集し、支援機関のブラッシュアップを通して、市内での起業にも繋がっている。
【受賞者の起業例】
R3 年度優秀賞　A 氏
プラン名「テニスで健康増進＆教育充実化プロジェクト～より豊かな萩暮らしを実現するために～」
事業概要：　①テニスショップの設立　②テニス教室　③テニス大会の運営
④合宿地としての誘致　⑤学校への教育指導</td></tr>
</table>

	現在：テニスを通じて地域を盛り上げており、テニス以外にも、ピックルボールにも事業展開し、参加者の健康サポートをしている。 **R5 年度優秀賞　B 氏** プラン名「萩市の果物や野菜を使ったイタリアンジェラート店」 事業概要：萩市小川地区にある平山台果樹団地にある果物や、須佐地域近辺の食材を使い、常時6種類のフレッシュなジェラートを提供する。 現在：イタリアの氷菓子ジェラート専門店として須佐にオープンし、道の駅等でも、カップジェラートを販売している。 **R6 年度優秀賞　C氏** プラン名「船舶整備会社の設立並びに海洋資源活用事業の推進」 プラン概要：廃業により船舶の整備先がなくなった地域で、事業を引き継ぎ、船の整備、販売事業を行う。また、新たにマリンレジャーを展開する。 現在：株式会社を立ち上げ、船舶の修繕・検査事業、船舶の売買、マリンレジャーの運営、海洋関連観光事業など、幅広く事業展開している。